

向山通信 1月号

平成30年 1月 9日



向山小学校の教育目標：○やりぬく子 ○思いやりのある子 ◎よく考える子

新年明けましておめでとうございます

校長 早川 修一

皆様方には、清々しいお正月をお迎えになったことと存じます。職員一同、今年も子供たちのために力を尽くしてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

昨年の大晦日には初雪がちらついたものの、一夜明けた元日はとても穏やかな天気にも恵まれ、新しい年が始まりました。

子供たちは、きっと気持ちを新たに新年の誓いを立て、目標を達成できるように決心したことでしょう。中には、初詣に出かけて願い事をしたり、おみくじを引いて今年の運勢を確かめたりした子もいたことでしょう。また、書き初めをしたためて決意を固めた子も多かったのではないのでしょうか。

さて、今年の干支は戊戌（つちのえいぬ）、戊（つちのえ）は「土の兄」とも書くことで「土」の性質、戌（いぬ）も「土」の性質、つまり戊戌という干支は、2つの「土」の組み合わせということになります。同じ性質の組み合わせになると、「勢いが増す」と言われており、「土」のもつ「万物を育成し保護する性質」の勢いが増すということになります。なにか期待ができそうな年です。

60年前のことを調べてみると、東京タワーの完成、はじめての民間から選ばれた皇太子妃、日本全国へのテレビ網完成、インスタントラーメン発売などがあったようです。さらに120年前は、それまでの藩閥政治から日本で最初の政党内閣である大隈内閣ができた年です。過去のしきたりや慣習に縛られないという変化があるのが、戊戌の年だそうです。

学校で考えると、今年は大きな二つの変化が求められています。一つは新学習指導要領移行措置の円滑な実施、そしてもう一つは最近よく話題にあがる働き方改革です。特に後者は、教員が子供たち一人一人にじっくりと関わりと同時に、確実に力をつけられる授業をするための時間の確保が必要です。難しいことではありますが、子供たちのための変化となることを第一として進めていく所存です。

一人一人が学校でよりよく生活し学べるよう、今年も、保護者、地域の皆様と手を携え、向山小の子供たちを育てていきたいと思っております。お力添えをよろしくお願い申し上げます。

家庭学習調査(平成29年度10月実施)まとめ

小中連携の取り組みの一つに家庭学習調査というものがあります。これは、それぞれの学校の家庭学習の現状を把握するため、開進二中、南町小、向山小と三校合同で調査しているものです。各学校の課題を明らかにして、支援に活用していきたいと考えています。

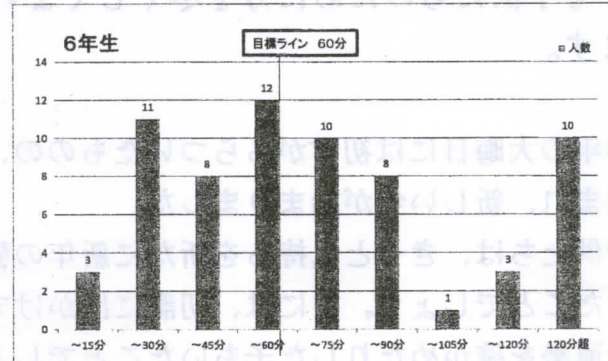
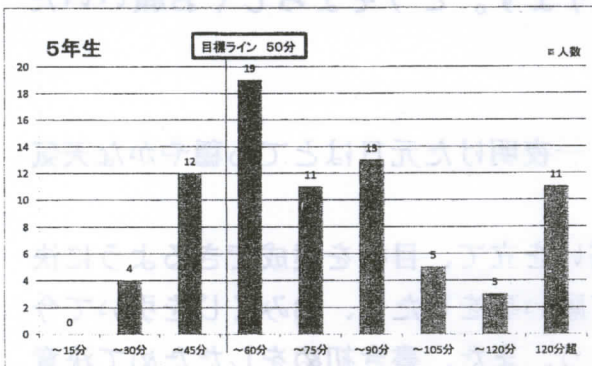
今年度は6月と10月の二度に渡って調査を行いました。下記は10月に実施した調査の結果と考察です。

10月25日(水)～10月31日(火)に5・6年生を対象に『家庭学習時間』の調査を実施した。今回は、『家庭学習時間』の内訳(『宿題時間』『自主学習時間])も調べた。

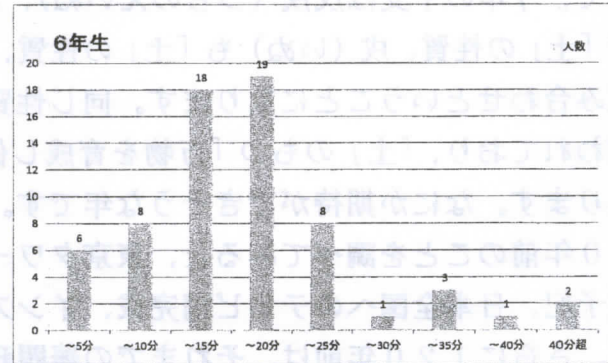
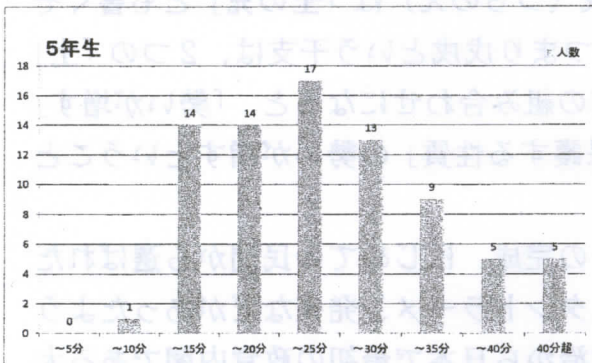
$$\text{※ 『家庭学習時間』} = \text{『宿題時間』} + \text{『自主学習時間』}$$

- * 下記グラフ①は『家庭学習時間』の、グラフ②は『宿題時間』の1日の平均時間をそれぞれ表している。
- * 自主学習内容は、ドリル、塾の宿題、通信学習教材、読書、習い事の練習など幅広い回答がされていた。

グラフ① 家庭学習時間調査(1日平均)



グラフ② 宿題時間調査(1日平均)



結果と考察

- 家庭学習時間は個人差が大きい。特に6年生は幅広く分布している。
- 目標ライン(5年生=50分、6年生=60分)を超えている児童は、5年生では80%、6年生では67%である。
- 宿題時間の1日の平均は、5年生が20分、6年生が17分である。
- 120分以上家庭学習をする児童も見られ、学習塾等の勉強が中心であると考えられる。120分以上の児童は6年生の方が多く、中学受験との関係があると思われる。
- 目標ラインを考えると宿題時間だけでは足りず、その他の自主学習時間が必要となる。
- 中学校への準備段階として、自分で課題を決めて取り組む「自学」など、宿題以外の学習を促す取組が必要である。

小中連携して調査した結果、小学校では、自ら課題を決めて取り組む自主学習を増やすこと、中学校では、小学校のようなプリント学習を増やして基礎学力の定着を図ることの重要性が確認された。

学芸会保護者アンケート結果

11月22日(水)・11月23日(木・祝)に行われた学芸会の保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。いただきました内容についてご報告させていただきます。

<演目について> ○各学年それぞれに練習した様子のうかがえる素晴らしい出来映えだった。○低学年、中学年、高学年というそれぞれの発達段階のよさを踏まえた劇の内容だった。○物怖じせず、堂々と演じていた子どもたちが大変立派だった。○高学年の演目はメッセージ性が強く、見ていて感動する場面が多くあった。○2年後の学芸会がさらに楽しみになった。▲衣装の準備が大変だった。▲出番や台詞が少なすぎる児童がいた。▲新しい演目に挑戦して欲しい。

⇒子供たちの頑張りを褒めていただいている内容が多くありました。保護者の皆様も衣装の用意などのご協力ありがとうございました。改めて御礼申し上げます。衣装については学校で全てを用意することは難しく、保護者の皆様のご協力が欠かせません。ご理解ください。

出番や台詞の量については、学芸会では時間の制約があり、30分の劇を考えると90人の学年では1人あたりは20秒ですが、その間に舞台の転換や子供の出入りがあることを考えると、実質10秒程度となります。さらに演劇という表現の特性上、一人一人の出番を平等にすることは難しいということをご理解ください。また、学芸会の練習のために15時間程度使っていますが、その時間は各教科・領域の学習の時間を削って生み出しています。そのような中で新しい演目の準備を行うとなると、大道具の製作にかかる時間等が今以上に必要となり、さらに教科・領域の学習を削ることになります。授業時間の確保と行事の充実と、限られた時間の中で工夫して実施しているということをご理解ください。

<日程について> ▲なぜ今回は祝日開催となったのか。土曜日開催としなかった理由を知りたい。

⇒祝日ははさむことで練習期間が空いてしまい、児童が作り上げた演技を忘れてしまう可能性があると考え、祝日の開催とさせていただきます。児童のためを思ったの決定であったことをご理解ください。

<会場について> ○途中入退場者の制限をして子供たちのことを一番に考えた運営だと感じた。○列に並んだことで前回よりも出入口の混雑が緩和されていた。▲今年度、演技中の入場・退場制限は事前の情報がなく、困惑した。事前に時間の目安を配布してほしい。▲小さい子がいる家庭は気軽に入ることができない。中で騒いでも外に出られず、困った。また寒い中でお年寄りを列に並ばせて待たせるのはいかがなものだろうか。▲保護者の入退場に時間がかかり、全体の時間が押してしまっていた。

⇒演技中の入場・退場ができないことについては以前より継続的にお願いしてきたところです。今回の入退場制限についても、事前に配布した「学芸会について」というお便りに掲載し、さらに一斉メールでもお知らせしました。入口の対応を前回の学芸会よりも厳密にさせていただいたことにより、ご不満を感じられた方もいらしたことについては申し訳ありませんでした。しかし、児童のよりよい演技のための対応であったことをご理解ください。また、晴れの場合は出演児童の出入りの動線と保護者の皆様の出入りの動線を分ける計画でしたが、雨の場合は今回のような動線を取らざるを得ません。天気の影響も、いただいたご不満の要因かと考えます。今回の反省を踏まえ、演技開始目安時間をお知らせすることや、雨天に対応した動線が他に考えられないかを検討します。

<出演学年保護者優先スペースについて> ○優先スペースがマット席だけでなく、椅子席も増えたことがよかった。○入れ替え制になっているおかげで見やすい席で鑑賞することができた。▲優先スペースは該当学年の保護者というアナウンスがあったのにも関わらず、ずっと座り続けている人や荷物を置きっ放しにして席取りをしている人がいた。会場係の先生が注意してほしい。

⇒出演学年保護者優先スペースに椅子席を追加したことについては、概ね肯定的な意見をいただきました。反面、ルールを守っていただけないという声も多くありました。アナウンスでの呼びかけや表示を増やす等は可能です。しかし会場の出入りや優先席の呼びかけ等、教職員だけではとても人手が足りません。今後、保護者の皆様のお手伝い等のご協力が欠かせないと考えます。よろしく願いいたします。

また、寄せられたアンケートによりますと、会場全体が完全入れ替え制であると誤解された方もいらしたようです。出演学年保護者優先スペースだけが入れ替え制であり、それより後方の椅子席は、お子さんの学年以外もご覧になれる方のための席という意図でした。説明が足りなかったようで申し訳ありませんでした。

<設備の問題について> ▲照明が暗く、端にいる児童まで光が当たっておらず、顔が暗かった。▲体育館が広く、後ろまで声が聞こえない。マイクを使ってほしい。

⇒本校の体育館は他校と比べてかなり広く、構造も特殊であり、これ以上照明を増やすことは困難です。また舞台上に集音マイクを設置していますが、ハウリングを起こすぎりぎりまで音量を上げており、現状が限界です。そのような厳しい状況下で精一杯子供たちが頑張っていることをご理解ください。

たくさんのご意見ありがとうございました。今後の行事運営に生かしていきます。

1月



- 生活目標 「健康に注意し、体をきたえよう。」
 あいさつ目標 「まちはいい、すなおな気持ちで『ごめんなさい』」
 保健目標 「朝の排便習慣を身に付けよう。」
 給食目標 「食べ物を大切にしよう。」

平成30年 1月行事予定

| | | |
|----|---|----------------------------|
| 1 | 月 | 元日 |
| 2 | 火 | |
| 3 | 水 | |
| 4 | 木 | |
| 5 | 金 | |
| 6 | 土 | |
| 7 | 日 | 冬季休業日終了 |
| 8 | 月 | 成人の日 |
| 9 | 火 | 3学期始業式 給食始 委員会活動 安全指導日 |
| 10 | 水 | 図書委員会集会 読書週間始～23日 身体計測6年 |
| 11 | 木 | 社会科見学3年 |
| 12 | 金 | 体育朝会 身体計測5年 |
| 13 | 土 | 土曜授業日 席書会5・6年 |
| 14 | 日 | |
| 15 | 月 | 全校朝会 ハッピータイム 身体計測4年 クラブ活動 |
| 16 | 火 | 身体計測3年 |
| 17 | 水 | 児童集会 身体計測2年 |
| 18 | 木 | 避難訓練 身体計測1年 |
| 19 | 金 | 校内書き初め展始 ～26日 |
| 20 | 土 | 連合図工展始 於 練馬区立美術館 ～25日 |
| 21 | 日 | |
| 22 | 月 | 学校公開 全校朝会 薬物乱用防止教室6年 クラブ活動 |
| 23 | 火 | 読書週間終 |
| 24 | 水 | 長なわ集会 |
| 25 | 木 | 通学路安全マップ作り3年 連合図工展終 |
| 26 | 金 | 特別時程 午前授業(下校 13:05) |
| 27 | 土 | 連合書写展始 於 練馬区立美術館 |
| 28 | 日 | 連合書写展終 |
| 29 | 月 | 全校朝会 特別時程(下校 14:15) |
| 30 | 火 | |
| 31 | 水 | 保健委員会集会 |

学年の窓 ～3年生～

「大根を育てて大根はかせになろう」

今年度も3年生は、地域の保戸塚さんにお世話になり、練馬大根の栽培にかかわらせていただきました。子供たちは、小さな種が大きく長い大根に成長したことに驚きと喜びを感じていました。12月には“干す”作業と“漬け込み”作業をしました。今月末には“オリジナルたくあん漬け”が完成する予定です。さて、どんな味になっているのでしょうか。出来上がりが楽しみです。

また、練馬大根の歴史や日本各地の大根の種類など、自分が興味をもったことについて本やインターネットで調べ、新聞にまとめました。今年の3年生も、立派な「大根はかせ」になりました。

- 1組担任 池ノ谷 由佳
 2組担任 伊達 睦
 3組担任 御園 哲平

校内書き初め展について

1月19日(金)から26日(金)まで、書き初めが、各教室の廊下等に展示されます。1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆の作品です。

他教科と同じように書写の授業においても、学習のめあて(字の形、筆の運び方など)をもって「書き方」を学びますが、それ以外にも「正しい姿勢で書く」「一字一字、集中して書く」など、書き初めに取り組む姿勢も同時に学びます。ていねいに心をこめて書いた文字は、とても気持ちの良いものです。ぜひ、22日(月)の学校公開日には、授業と併せて、子供たちの気持ちがこもった力作をじっくりとご覧いただければ幸いです。

国語部 内藤 陽徳

